

9 政策分科会 代表：小西由希子

里山と子ども

里山は創造力をふくらませる 場」

里山に子どもたちの声が響く和
光保育園

お母さんがつくった
プレーパーク どんぐりの森

千葉市 「子どもたちの森」



会場写真



まとめ 政策は自らつくっていくもの

現状

都市化で身近な自然・里山が失われて、子どもたちが自然に触れ合う機会が減ってしまった。

社会とかがかわらない、実体験の乏しい現代の子どもたち

結論

思いを実現していくためには、自らが声を出し、場をつくり、人を巻き込み、つながっていく

政策は私たち自らがつくっていくもの

課題

社会の仕組みに関わっていくことがなくなっている。自分には関係ないと思っている人たちをどう巻き込んでいくか。

